

【様式 2】

平成 13 年度 授業実践結果

学校名：川島町立川島中学校

授業者等	授業日	平成 14 年 1 月 16 日	学 年	3 年
	授業者	梶浦 正	教 科	国語
	校 種	中学校	単 元	君待つと
	ねらい	単元の学習のねらいをとらえ，学習の方法・順序などに見通しを立てる。		
授業の流れ	1	グループごとに別れて百人一首遊びをする。 ・ 「小倉百人一首」(http://www.watarase.ne.jp) の H P をプロジェクターでスクリーンに映し，ゲームを進める。		
	2	「百人一首」の中の歌の多くが三大和歌集から選ばれていることを知る。		
	3	〔課題〕『万葉・古今・新古今』の三大和歌集について調べよう ・ 成立年代 ・ 編者 ・ 編纂の命を出した天皇や上皇 ・ 主な歌人 ・ 歌風		
	4	調べたことを交流する。		
考察		・ 即座に百人一首の情報が入手でき，生徒の授業への意欲化を図ることができたとともに，授業の進度を速くすることができた。 ・ 授業前に百人一首への知識を深めていく必要がある。 ・ 今後，古文の教材関係の H P をさらに活用できるように，その他の H P を検索していきたい。		

I T 活用が分かるように記述願います。